平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名　株式会社 サンゲツ　　上場取引所　東 名
コード番号　8130　URL　http://www.sangetsu.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 日比 賢昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 上原　健　TEL 052-564-3331

四半期報告書提出予定日　平成23年8月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	26,734	2.7	1,280	38.8	1,331	42.0	752	65.8
23年3月期第1四半期	26,036	0.6	922	△22.1	937	△26.9	453	△36.4

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　745百万円　(189.0%)　23年3月期第1四半期　257百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	18.75	―
23年3月期第1四半期	11.31	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	135,607	117,325	86.5
23年3月期	138,908	118,084	85.0

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　117,325百万円　23年3月期　118,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	37.50	―	37.50	75.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		37.50	―	37.50	75.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,700	5.0	3,050	22.2	3,200	20.3	1,800	27.0	44.86
通期	117,000	4.4	7,700	7.5	8,000	6.2	4,600	8.4	114.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	40,188,240 株	23年3月期	40,188,240 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	65,051 株	23年3月期	65,023 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	40,123,206 株	23年3月期1Q	40,123,654 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、不確実な要素が含まれ変動する可能性を有しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期（平成23年４月１日～６月30日）の経済環境は、東日本大震災後の復興、企業の生産活動の正常化が力強く続けられる一方で収束の見通しが立たない原発事故や不安定な電力供給は、消費動向に大きな影響を及ぼす厳しいものとなりました。

住宅市場では、昨年６月から前年対比プラスで推移していた新設住宅着工戸数が、震災の影響により３月単月で一旦マイナスとなったものの、４月からは２か月続けて増加（前年対比3.2%）となっております。このような状況の中、当社グループは環境に配慮し、良品廉価を貫くとともに、非住宅市場やリフォーム市場などの深耕開拓、販路の拡大などによるきめ細かな営業活動を展開し、当第１四半期の連結業績は、売上高26,734百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益1,280百万円（同38.8%増）、経常利益1,331百万円（同42.0%増）、四半期純利益752百万円（同65.8%増）となりました。

（インテリア事業）

インテリア事業では、大阪ショールームを８年ぶりに全面リニューアルし、４月２日にオープンいたしました。インテリアファブリックのショールームとしては関西最大級の床面積に、トータルにコーディネイトできる13,000点に及ぶ商品群を、一新した展示什器で見やすく機能的に展示し、さらに夢のあるインテリアづくりに役立てていただけることを目指しました。

壁装材では、４月に中間価格帯の商品を収録した見本帳「ファイン１０００」を改訂。キズに強い「ウレタンコート」壁紙などの新アイテム、人気のディズニーキャラクターも収録するなど自由な空間づくりの選択肢をさらに広げました。

カーテンにつきましては、４月に教育・公共施設や医療・福祉施設、また宿泊施設などの各種施設でも安心して使用できる全点難燃商品の見本帳「コントラクトカーテン vol.７」を発行しました。また、５月には「椅子張総合見本 vol.６」を発行し、その他既発行の見本帳収録商品の拡販にも努めた結果、インテリア事業における売上高は22,900百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は1,140百万円（同18.3%増）となりました。

（エクステリア事業）

エクステリア業界においては、景気の停滞により企業間の競争は激しさを増し、厳しい状況が続いております。このような中、株式会社サングリーンは、新規顧客の開拓など地道な営業活動を積み重ねており、エクステリア事業における売上高は2,729百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益は、のれんの償却が前期で終了したことなどにより48百万円（同588.2%増）となりました。

（照明器具事業）

照明器具事業においても厳しい環境が続いておりますが、山田照明株式会社は、節電対策商品の需要の高まりを受け、主として可動式アームスタンド「Ｚライト」などＬＥＤ照明の売上が伸長した結果、売上高は1,105百万円（前年同期比52.0%増）、営業利益は90百万円（前年同期営業損失46百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期末における総資産は、前期末に比べて3,301百万円減少し、135,607百万円となりました。主な減少要因は法人税等及び配当金の支払などであります。また純資産は117,325百万円となり自己資本比率は86.5%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年５月11日発表のとおりで変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,201	19,779
受取手形及び売掛金	38,477	37,124
有価証券	25,021	24,013
商品及び製品	7,056	9,241
原材料及び貯蔵品	1,248	1,138
その他	1,125	804
貸倒引当金	△191	△183
流動資産合計	94,939	91,918
固定資産		
有形固定資産		
土地	19,609	19,609
その他（純額）	8,588	8,411
有形固定資産合計	28,198	28,021
無形固定資産		
その他	511	472
無形固定資産合計	511	472
投資その他の資産		
投資有価証券	3,252	3,159
その他	12,710	12,736
貸倒引当金	△703	△701
投資その他の資産合計	15,259	15,194
固定資産合計	43,969	43,688
資産合計	138,908	135,607

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,045	11,647
1年内返済予定の長期借入金	21	20
未払法人税等	1,940	200
賞与引当金	895	447
災害損失引当金	164	22
その他	2,049	2,164
流動負債合計	17,116	14,502
固定負債		
長期借入金	162	157
退職給付引当金	2,180	2,247
役員退職慰労引当金	69	70
長期未払金	952	941
その他	342	363
固定負債合計	3,707	3,780
負債合計	20,823	18,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,616	13,616
資本剰余金	20,005	20,005
利益剰余金	84,207	83,454
自己株式	△122	△122
株主資本合計	117,707	116,954
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	377	370
その他の包括利益累計額合計	377	370
純資産合計	118,084	117,325
負債純資産合計	138,908	135,607

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	26,036	26,734
売上原価	18,358	18,976
売上総利益	7,678	7,758
販売費及び一般管理費	6,756	6,477
営業利益	922	1,280
営業外収益		
受取利息	11	12
受取配当金	30	25
不動産賃貸料	29	29
その他	41	33
営業外収益合計	113	100
営業外費用		
支払利息	0	0
不動産賃貸費用	3	2
為替差損	93	40
その他	0	4
営業外費用合計	97	49
経常利益	937	1,331
特別利益		
固定資産売却益	0	－
その他	0	－
特別利益合計	0	－
特別損失		
固定資産売却損	－	0
固定資産除却損	55	0
投資有価証券評価損	1	52
投資有価証券売却損	0	－
その他	0	－
特別損失合計	57	53
税金等調整前四半期純利益	880	1,277
法人税、住民税及び事業税	105	228
法人税等調整額	321	296
法人税等合計	427	525
少数株主損益調整前四半期純利益	453	752
四半期純利益	453	752

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	453	752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△195	△7
その他の包括利益合計	△195	△7
四半期包括利益	257	745
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	257	745

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	インテリア事業	エクステリア事業	照明器具事業	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高					
外部顧客への売上高	22,461	2,854	720	－	26,036
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	6	△6	－
計	22,461	2,854	727	△6	26,036
セグメント利益又は損失（△）	963	7	△46	△2	922

（注）１．セグメント利益の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	インテリア事業	エクステリア事業	照明器具事業	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高					
外部顧客への売上高	22,900	2,729	1,105	－	26,734
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	0	△0	－
計	22,900	2,729	1,105	△0	26,734
セグメント利益	1,140	48	90	0	1,280

（注）１．セグメント利益の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。